

平和・人権  
社会・宗教  
政治と暮らし  
分かれ合い

No.46

# 共に生きる

編集／〒806-0049 北九州市八幡西区穴生1-8-10 /瀬下幸弘 FAX093-622-1290

はづき  
月  
**8**  
2014

日本カトリック平和旬間

8月6日～8月15日

1982年「平和への努力が日本カトリック教会の使命であると確信した。」戦争と平和を考え行動するため広島、長崎の事実を思い起こすのに適したこの期間を平和旬間と決定されました。

**2014年北九州平和の集い**  
8月10日(日)

第1部(午前中)は北九州地区13教会で平和祈願ミサ

第2部はカトリック小倉教会で平和の集い

- 平和祈願、子ども達の手話
- 講演：中村彰神父（2時40分）
- 午後1時より5人が発表。
- 昼食カレーあります。

## 川内原発再稼働に「ノー」をパブリックコメント(意見公募)を出そう

### 意見公募の問題点を乗り越えて

しかし意見公募の内容については「科学的・技術的なご意見」に限定となっています。これでは専門的な知識をもたない国民は、川内原発再稼働について意見を述べる術がなくなってしまいます。たとえば一般的な意見「原発反対です」と書いても「科学的なものではない」とみなされれば国民の声として数えられないのです。高すぎるハードル、これが大きな問題点です。

かと言つて何も意見を出さなければ「一応、国民の声を聞いた」で片付けられ、原子力規制委員会と政府の思ふままにことが運ばれてしまうでしょう。原発利益共同体の国民を愚弄する姑息なやり方ですが、このハードルを乗り越え、できる限りの科学的・技術的なことを学び意見を出してみてはどうでしょうか。（2面に続く）

全対策は新規制基準を満たしているとする審査書案をまとめました。「最大の山場である審査を越えたことで、再稼働は確実な状況になった」と報じられています。そして7月17日から8月15日までの1ヶ月間、国民に意見公募を募集しています。私たちの声を政府に届けましょう。

### 8月のお知らせ

- ◆8月2日(土)下関アムネスティ(下関市民活動センター)…10時 午後4時から下関平和ウォーク(下関市民会館前出発)
- ◆8月3日(日)3年間被災地で活動して(黒崎教会)…ミサ後 正義と平和実行委員会・信徒協同会議(大名町)…14時30分
- ◆8月5日(火)社会福音部会(アドラー)…13時30分

#### 8月6日～8月15日 日本カトリック平和旬間

- ◆8月10日(日)北九州平和の集い(カトリック小倉教会)…13時
- ◆8月11日(月)原発ゼロをめざす署名行動(JR黒崎駅前)…17時
- ◆8月17日(日)日本基督教団平和集会(西南KCC)…14時
- ◆8月24日(日)講演「どのように憲法9条に臨むべきか？」  
木村草太氏(首都大学東京法学教授)ムーブ5F 500円…13時30分

#### ときのことば

多くの場合、戦争は正義を根拠にし、自国の防衛を理由にして行われます。対戦する国々がそれぞれ自衛のための正戦を主張しながら戦闘が繰り返され、その結果多数の尊い生命が犠牲にされるのです。 2014年平和旬間 岡田司教メッセージより

援助修道会

修道院より

**8月：イチイチ祈りの会はありません。平和の集い(8/10)で共に祈りたいと思います。**

(1面続き)

## 川内原発再稼働に「ノー」を

### 【パブリック・コメントの送り先】について

原子力規制委員会のサイトから直接出すことができます。

[http://www.nsr.go.jp/public\\_comment/-bosyu140716.html](http://www.nsr.go.jp/public_comment/-bosyu140716.html)

FAXや郵送で出すこともできます。

〒106-8450 東京都港区六本木1-9-9

六本木ファーストビル

原子力規制庁 安全規制管理官(PWR担当)宛て

FAX:03-5114-2179

### 【問題点】の書き方について

※ネット上でコメント文例が各種掲載されていますので参考にしてください。この他、編集部では日本科学者会議会員が出したパブコメを頂いています。そのパブコメを参考に、「みなさん、ご自分の意見を出してほしい」と。締め切りは8月15日です。

中村哲講演会のお知らせ

## アフガンに命の水を

今この時代に「命」と「平和」を考える

とき／2014年9月6日 午後2時

ところ／若松市民会館大ホール

わかまつ9条の会 ☎771-0124 玉井

徒然草

なぜこの国はこうなったのだろう。K

書店には韓国や中国をバカにする作品が並んでいる。これでもかと押しつけられるように「嫌中憎韓」の山。ある書店の主任が「店舗の売り上げに占める割合が大きくなり、専用のコーナーを設けることになった」と。売れるから目立つところに並べる。目立つから売れる。(これこそ日本の恥部)この流れはどこからなのか。一つには、国家による差別がまだ通っていることだと思う。「高校無償化」から政府が朝鮮学校だけを排除し、東京都も朝鮮学校にたいする「私立外国人学校教育運営費補助金」の支給を停止した。また大阪橋下市長が「慰安婦」問題などで公然とうそぶく。政府は河野談話を「見直さない検証する」という始末。ヘイトスピーチも日本では「表現の自由」の範疇ととらえがち。外国では「犯罪」と見る国もあると。ううのに。これでは「嫌中憎韓」を待つてましたと勢いづく輩が便乗してくるのも当たり前。隣国と仲良くなる流れを作りたい。



### 「3年間被災地で活動して」

Sr. 山本紀久代さんのお話  
(援助修道会)

8月3日(日)黒崎教会ミサ後  
信徒会館



2013年11月9日 下関講演

※編集の都合上、講演内容の要点を掲載しています。  
文責／編集部



## 日本軍「慰安婦問題」とは何か

山下明子さんがその問題点を語る(9)

### 前号のポイント

日本は(議員たちも)国連の動きを知らないな過ぎるしマスコミも無関心なので市民が政治力を發揮することが必要。そして支援する側にたって接すると、見えてくるものがある。

ところが、ヘイトスピーチなどでは揚げ足を取るようなことを言います。「〇〇年にそこに居たと言うが、その軍隊はそこにはいなかった。」などと細かなことをとらえ「あの証言は嘘だ!」と言うのです。しかしそういう人々は実際の「慰安婦」たちから話を聞いていないのです。大切なのは彼女たちのお話を聞く中でその気持ちを受け止めることなのです。橋下大阪市長が「強制連行をしたという文書は出でていないようだ」などと発言し、それがマスコミを通して伝わってくると、彼女たちはものすごく胸を搔きむしられる思いになるんです。怒り、悔しさで煮えたぎってくるんです。ここに本人がいるのにどうしてそういうことを言うのかと。これはまさに拷問に値するものです。

ところがそういうことを言っている人々は、自分たちが拷問しているとかは何も思っていないので平気なんです。これは本人のお気持ちをよく聞くと、うそを言っているのか本当のことを言っているのかはすぐ見えてくるのです。

もうひとつは、誰にとっての事実なのかということが大事です。国会図書館で何百冊という兵士の日記を学生たちと読み、「慰安婦」に関する部分をチェックしていきました。また全国でも110番電話を置き、「元兵隊さんたちから聞く」ことをしました。京都では部落解放センターに電話を設置し聞きました。絶対に反発せず情報を得るために延々と聞きました。びっくりしたのは「あれは僕の青春だった。女性たちに感謝している」と言われた方が結構いたことです。今から約20年くらい前、当時の政府は「あれは民間業者がやったんだ。自分たちには関係ない。」ということでした。ところが兵隊さんたちは何十年経ってもみんな知っていたんです。「こんな名前の人人がいたなあ」とか“なつかしい”とかでした。加害者と被害者とのギャップがありました。(次号へ)

# 「原発問題」から見えてきたこと：倫理的・思想的視点から 私たちは何処から来て、何処へ向かっているのか？



(前号の続き) 山本裕司氏(西片町教会牧師)が指摘するとおり、この国は旧約の預言者イザヤが経験した状況に近づいています。「天の水門は開かれ、地の基は震え動く。地は裂け、甚だしく裂け、地は碎け、甚だしく碎け、地は揺れ、甚だしく揺れる。」(イザヤ24:18-19)山本氏はこの預言を「永遠の帝国」とされていた「大バビロン帝国の崩壊の預言」として釈義しつつ、「今、私が目の当たりにしている神の裁きとは、天災としての地震と津波のことではない、それを引き金とした人災としての原発事故のことだ。これこそ、天の水門を開かせ、地の基を震え動かし、閉じ込めていた放射能物質を無限に解き放ち、すべてを混沌へと導く究極の破壊的力である。」と語ります。事実、エレミヤの時代と同様に、この国の多くの政治家たち、学者たち、宗教指導者たちは、救済を語りえない時に、安易な仕方で救済を保障します。「彼らは、手軽にわたしの民の傷をいやし、安全(シャローム)がないのに『安全、安全』と言っている。」(エレミヤ書6:14参照)以下が、わたしが考える脱原発の宣教論的指針—いのちの序列化からの「出エジプト」—です。

- 1) キリストの受肉(ヨハネ1:1-14他)によって新しくされた大地と人間のいのちは、原発事故の有無にかかわらず、空気と水と地を汚染し、人間と他の生物が共生する生態環境を破壊する放射性物質と共に存することができない。
- 2) 多くの原発労働者の生命と健康の犠牲の上に営まれる原子力発電は、キリストにおいて人道と平和的生存を本質として造り上げられた新しい人間性(エフェソ2:15他)への暴力であるがゆえに、道徳的見地からその犯罪を許すことはできない。
- 3) 一般的の機器は、人間は過ちを犯す存在であること前提として作られている。仮にシステムの一部に不具合が起きても、全体としては安全性が回復されるような安全設計(fail safe)によって作られている。ところがおおくの原発事故の教訓は人間が核分裂の力をコントロールできないだけでなく、破局的な壊滅を招くことを教えていた(創世記2:16-17,3:2-3他)。人はそのよ

## 木村公一牧師の小倉講演(4)

- うな手練手管を科学技術として承認してはならない。
- 4) 生産と廃棄を繰り返す人間の経済活動は、つねに廃棄を前提にして営まれている。ところが原発の利権に群がる欲望の亡者たちは、使用済み核燃料の廃棄と原子炉の廃炉のコストを支払わず巨万の富を溜め込み、大量の貧者を生み出した。私たちは「自分のために富を積んでも、神の前に豊かにならない」愚かな農場主(ルカ12:13-21他)をつくってはならない。
  - 5) 日本政府は1984年に原発への攻撃を想定した予測被害で最大17,000人の急死者を予測していた。福島原発事故は、原発が軍事偽装であり、防衛省が宣伝する「ミサイル防衛」の無意味性をみごとに実証した。それは自死・自傷的な偽装核兵器であることが明らかにされた。ゆえにそれは一般の核兵器と同様、廃棄すべきものとしなければならない。(イザヤ2:4, マタイ26:52他)
  - 6) 今回のような破局的な原発事故や震災に直面して多くの人々は、自衛隊のような訓練された組織なしに対処することの困難を改めて知らされた。それゆえに川端純四郎が指摘するごとく、自衛隊を戦争のための集団ではなく、国内外を問わず災害救援組織として再編することが緊急の課題となる。それは憲法九条の不武装原則に立ち返るためにも重要な課題である。
  - 7) 石橋克彦は2008年の秋、福井・小浜で原発震災を警告しつつ、「原発依存の経済からの脱却と地域の再生を目指す取り組み」の一環として、「再生と自立を支援する法的・財政的枠組みの整備」を訴えられた。このことは脱原発のロードマップにおける法的手続きとして欠かすことのできない課題となる。
- ★ 各々の聖書的論拠に関する解釈を展開する余裕はありませんが、以上の宣教論的な課題は、生物と自然の救済と深く関係しており、日本の教会に対し神学的再考と新たな視点から聖書を読み直すことを促しているはずです。 (終わり)

## 分かち合のひととき

## 虹の会

7月27日 14名参加

次回9月28日ミサ後。  
どなたでもご参加ください。

— 愛する平和の申し子たちよ…君の命よりも大切なものはない …もっとも  
か弱き者として産声を上げる赤児のように泣きながら抵抗を始めよう… 平和のために! —

なかにし礼さんの詩「平和の申し子たちへ！泣きながら抵抗を始めよう」より  
朝日新聞に掲載されたある女子高校生の投稿  
「命捨てろ」と弟には言えない」をもとに分かち合いました。

「集団的自衛権行使容認、川内原発再稼働の問題など社会、政府の動きに敏感でありたい。」「平和は自分たちで築くものだと若者に伝えた」と平和を願って日々生活している思いと体験が分かち合われました。(8月はお休み)

# 麻薬をめぐる国際戦争

秋吉久紀夫

①

一、最近の世界の麻薬生産と消費

世界の麻薬の生産地は無限の広がりを続いているが、なかでも麻薬ケシの最大の生産地は二〇〇三年までは、中国とミャンマーの国境地帯通称「金三角」「革新月」と呼ばれている地区で、全世界の生産量の九〇%を占めていた。が二〇〇七年にアフガニスタンのケシの生産量が、ウナギのぼりに高騰して七七〇〇トンに達し、遂に歴史上最高の額に達したという。一方、麻薬ケシに対比する麻薬コカインの原料コカの生産状況はどうなっているのかというと、コカの世界一の生産国は、南アメリカの東南部に位置する国ウルグアイである。ウルグアイの国内での強盗事件は、二〇〇五年の二五七件から二〇一二年には四五七件に急増し、殺人事件も一・四倍になつた。この間、大麻の押収量も倍増し、三千万ドル(約三一億円)に上ると言われる闇取引が麻薬組織を潤している。さらにこのウルグアイでは、常識で考えられない麻薬大麻の売買や栽培を合法化する法律が、二〇一三年一二月一〇日、上院で可決され

同月一二日に公布されている。それは「事前登録した一八歳以上の国内居住者は、一人月四〇グラムまで薬局で大麻を購入でき、自家栽培も六株(収穫量は年四八〇グラム)まで認められる」という内容である。治安改善を掲げた点でも珍しく、一般市民の栽培を認めるのも世界で初めてである。施行開始は二〇一四年下半期と予定されている。

週つてよくよく考えると、もともと中南米のコロンビアでも、長い間、麻薬の合法化が行われていた。それが二〇〇二年八月、大統領にウリベ氏が就任するや、米軍と協力して大規模な麻薬撲滅作戦に着手。しかしついに二〇〇九年八月、メキシコ議会は逆に大麻やコカインなどの麻薬の少量所持は合法だと可決。二〇一二年四月、グアテマラのペレス大統領が米州サミットで

二〇一年時点では、ミャンマーのケシの栽培面積は五万一〇〇〇ヘクタールとなり、二〇〇六年より一三六・一%に増加し、中国国家禁毒委員会弁公室の「中国禁毒報告」によると、ヘロインの中国の年間平均消費量は四六トンから六〇トンで、その中の四〇トンがミャンマーからの輸入で生産高の約四分の三を占めていて、二〇一三年五月末での中国国内でのアヘン中毒患者の数は一二二二万人に達したという。

ところでミャンマー北部、つまりかつてのビルマとタイとの国境地帯と云えば、一九七〇当時、米国CIAの手先ドラッグ・ビジネスの最盛期でもあります。が撤退してしまってから一九七五年に共産化するまで、アメリカとの結びつきが強力だった。当時は、そのラオス国軍の総司令官自身が、ヘロインの精製所や密輸ルートをコントロールしていたと言われ、同国のドラッグ・ビジネスの最盛期でもあります。そしてそのお先棒を担いでいるのがCIAであった。(続く)

州議会は大麻の販売を解禁。同じく二〇一四年一月、中米グアテマラで麻薬対策見直し特別委員会が設置され、麻薬の合法化を含めての検討が開始された。こうした麻薬の大麻やケシで加工したアヘンの世界最大の消費国はもちろん米国で、次いでヨーロッパ諸国である。その中、アヘン市場の七〇%を米国が独占し、そのほとんどは前述した中国とミャンマー国境で栽培されたケシであった。しかもその大半は国際的密輸集団によつて世界の各地に運び込まれていたのである。

アメリカの著名な政治学者アルフレッド・マッコイ氏などの研究によつて、当時、CIAはタイ・ビルマ国境付近の少数民族にケシ栽培を積極的に奨励し、彼らからアヘンを安価で買い入ればはヘロインに変え、それを軍の資金にして、同じ少数民族の男たちを反共産ゲリラの兵士として死地に赴かせ莫大な数の犠牲者と難民を出したことも、既に明らかになつている。

また、タイと国境を接する東部のラオスは、それまでフランスの植民地であつたが、一九五四年にフランスが撤退してしまつてから一九七五年に共産化するまで、アメリカとの結びつきが強力だった。当時は、そのラオス国軍の総司令官自身が、ヘロインの精製所や密輸ルートをコントロールしていたと言われ、同国のドラッグ・ビジネスの最盛期でもあります。そしてそのお先棒を担いでいるのがCIAであった。

「遊就館」内を見学



大砲がある。もう一度この「靖國神社」を考えたい。 “神社(じんじゃ・かむやしろ)とは、日本の宗教の神道の祭祀施設、及びその施設を中心とした祭祀儀礼・信仰を行う組織。鳥居の内の区域一帯を、「神靈が鎮まる神域」とみなす。”とインターネット上で説明されている。では「靖國神社」はこれにあてはまるであろうか。当然“否”。明治期になって“神道(しんとう)”を天皇を現人神(あらひとがみ)としてあがめさせることを、いわば強引に結びつけたもの。挙げ句の果て「神道は国民が従わなければならぬ祭祀で、宗教ではない」とつけ、他の宗教を神道の下に置いた。そして全国にある大小さまざまな神社を格付けした。大社、中社、小社などとした。たとえば「宗像大社」などと呼ばれるのはそのため。だが「靖國神社」だけはそれらの神社とは全く違う。さて写真の大砲にはどんな意味が…。

日本漫画家協会  
日本漫画家会議にしやま すすむ  
**西山 遼**

さんの漫画



### 《アムネスティ》下関通信(4)



「川内原発10月にも再稼働か、新基準適合は安全宣言ではない。事故対策は、国も、電力会社も、地方自治体も殆ど整っていず、再稼働は暴挙に等しい」と報じられています。

下関の古くからの人権紙「海」編集長は川内原発稼働反対署名集めに、鹿児島県いちき串木野市の、障害を持つ息子さんと老いた女性宅を訪ねられ、「家屋から坂道をずっと下らないと道に出ない。そこからは東シナ海沿いの車道が一本だ



札幌通信

### 北が燃えています

札幌から様々な取組情報が届きましたので紹介。

・5月17日…高遠菜穂子さんの講演

・5月31日…松浦司教の講演

・2014年 札幌地区平和旬間

平和を祈る40日間7.7(月)~8.15(金)

7月7日 「集団的自衛権をめぐって」 平和集会

8月9日 「平和をもたらす正義を求めて」

講師 浜矩子さん

8月15日 平和祈願ミサ その後、平和行進。

すごく活動的ですね。北海道から正義と平和福岡大会に10人以上がきます。北に学びましょう。(編集部)

沖縄通信

### スーパーから商品が消えた(中)



先日の台風は強烈でした。最大級と言うので、停電に備えガスコンロやラジオ、非常食を買い揃えました。ランタンも3つ。試しにランタンをつけてみると、これが意外と明るくてよかったです。浴槽には万が一のための生活用水をため、軽くキャンプが出来るくらいの準備が整いました。

スーパーでは、みんなお水やカップラーメンなどを大量に買い、品切れ状態。なぜかビールやお菓子、お肉やアイスクリームも品切れ状態となっていて、ワインとおつまみを買って帰る人も。パーティでもするつもりなのかと、ビックリしました!レンタルビデオ屋さんは、行列ができ、まるで台風を楽しんでいるようでした。台風は予想通り強烈で、車が横転したり、大木が折れたり、家屋が屋根ごと吹っ飛んでいました。台風で被害にあった人の早い復興を願っています。

け。シケると波が上る。どうやって避難するんだ!」と書いておられます(人口3万の内1万6千人が反対署名)。先月私も松江市で重度障害者の方が「いくら兵庫県や広島県から避難受け入れの声が上っても私はここを離れては生きていけない」との、涙ながらの訴えを聞きました。

アムネスティ日本は「政府内に“人権担当部署の設置と、その政策決定に女性や障害者の参加”を」を世界に訴え、各国から安倍首相宛応答を1463通受けています。レイチェル・カーソンの「沈黙の春」から50年。あの時の人類はDDT生産を中止する勇気を持っていました。(アムネ下関、山県)

「キリスト者・九条の会」北九州講演(2013年11月4日)

## 沖縄という鏡を通して見える日本国 (9)



日本キリスト教団牧師(沖縄在住)

平 良 修 牧師

### 日本を100人の村にたとえて下さい。

日本は1億3千万人で沖縄は130万人だから100分の1です。99人は本土にいて1人は沖縄にいます。1人の沖縄人は74の米軍基地を負わされています。残の99人で26の基地しか負っていません。これが正義に適わないでしょう。それが日本の政治です。例外的に良心的な政治家もいます。民主党の時に首相をした鳩山さんがその一人でしょう。普天間基地は世界一危険な基地だから早く閉鎖しなきやならないと。しかし米軍は代わりの基地を要求しています。その要求されている先が名護市辺野古です。辺野古住民の抵抗も大きくて、沖縄県の大多数は県外に持つて行けと言っています。減らしてほしいと。それを理解し鳩山さんは少なくとも県外に言つたんです。全国知事会で「日米安保は必要でしょ。しかし、そのためであつても沖縄にだけ負担をかけるのはよくない。間違つている」と。だから日米安保が必要なら基地をみんなが分け持つてくれと頼んだんです。みんなノーです。福岡県知事もノーと言つたんです。なぜノーと言つたんですか。米軍基地はやっかいだと知つていてるからです。トラブル、問題が多いからノーと言つたんです。だから悪いものだとわかつていながら、沖縄にどうぞよ。悪いものだからノーと言うのでしょうか。その悪いものを沖縄に押し付けて何で日本の政治は民主的と言えますか。人権尊重の政治だと言えますか。それが現実です。民主党の最後の防衛大臣森本さんが「核抑止力という点では米軍基地は沖縄でなくても

いい。しかし政治的には沖縄のほうがいい」と言つたんです。どういう含みですかね。軍事的には福岡でもいいと。これまでの政治の流れから定着しているものの考え方、便利などいろいろなことを考えたら沖縄に置くほうが問題は少ないということでしょう。これは困ります。オスプレイを24機沖縄に配備しましたね。反対する県民大會に10万人も人が集まつて抗議しましたね。140万のうち10万といつたら大変な数ですよ。

### 「屈辱の日」

それから、先程の4月28日「主権回復の日」。国際復帰を記念する会を政府は開いたわけです。沖縄を切り捨てての独立ですから、沖縄はこの日を「屈辱の日」と呼んでいます。そういうことがありながら何で祝いなんかできるかと。大変なクレームが出ました。オスプレイの強行配備の撤回と辺野古への普天間基地をやめてくれと。こういうことを記した建白書を沖縄は総理に届けたんです。全首長140名揃つて首相に陳情に行つたんですね。その時、彼らが持つて行つた訴状には「建白書」と書いてあるんです。わかりやすく言えば命がけの陳情書です。これを出すとどんな危険な目に会うかわからない緊迫した状況で届けるのが建白書です。そしたら官房長官が「沖縄の方が揃つて陳情に来られました」と言つたんです。これほど意識の落差があるんです。沖縄の人たちはこれが耐えられないのです。何で沖縄の痛みをわかつてくれないんだと。建白書を一種の陳情書としか感じ取れ

### 編 集 後 記

日本カトリック正義と平和全国集会福岡大会が近づいてきました。参加申込締め切りの6月末は一日中FAXが入り、仕事ができない状態でしたが、うれしい悲鳴でした。中には、めったに参加されない方から、「いま安倍首相の政治がおかしいでしょう。だけど教会に行っても話し合う場が持てないし、別世界みたいです。せめてこの大会で学びたいんです」との電話があり4~5人が申込みました。これと似たような感じであちらこちらの教会からも、時代が人を動かしているようです。目標を大きく上回り、現在770人を超える申込が届いています。新しい平和の波がすでにわき起こっているのを感じます。(瀬下)